

## 道年金者組合ニュース

## 札幌清田・石狩支部が月間目標達成

## 旭川支部では年金支給日宣伝で1名加入

## 清田支部 組合員

## 100名を達成

9・10月の仲間作り行動で、4月の支部大会以降、9人目の組合員が増えました。Aさんは入会の訴えに「余り参加出来ないけど頑張ります」「お誘いに来ていただきありがとうございます」と加入してくれました。



札幌清田支部 ご長寿を祝う会・新組合員歓迎会

た。麻雀体験からの加入です。ついに100名の目標を達成しました。

その後、11月に入り1人加入し、101名となり、年間の支部目標を超過達成しました。

楽しかった「ご長寿の祝い・新組合員歓迎会」

「10月27日付「ねんきんきよたの風」より」

9月30日、快晴に恵まれ、22名が参加し、たまゆらの杜へ日帰り温泉旅行に行ってきました。午前中は、パークゴルフや麻雀、散策、入浴等、自由行動を楽しみました。その後、妹尾支部長のあいさつ、松田顧問の乾杯で弁当とビールで懇談しました。

新組合員の1人は夫婦

第443号  
2025年11月号  
全日本年金者組合  
北海道本部  
〒003-0801  
札幌市白石区菊水  
1条4丁目  
1-5-202  
Tel 011-815-6338  
Fax 011-876-8511  
E-mail  
donenkin@sirius.oc  
n.ne.jp

そろっての組合員になります。が、「参加出来る時は頑張りたい」とあいさつ。もう1人の新組合員は「『きよたの風』特に『川柳コーナー』を真っ先に読んで『くすつ』と笑うのが楽しみ」と話していました。

石狩支部 2名入会で目標達成

10月15日に「女性の旅」特集号を発行したため  
**女性部だより**  
**11月15日号**  
**は休刊**  
**します**



支部再建直後の6月30日に年金学習会を開催し、組合員以外の方も多数参加しました。

月間に当たり、組合員加入していない学習会参加者を訪問した所、快く加入してくれました。もう1人も学習会に参加している方で、別の集会の帰り道で一緒になったので誘ったところ入会してくれました。

学習会への参加を広く呼び掛け、組合員以外の方と結びつきが出来たことが今回の加入に繋がりました。

旭川支部 年金支給日宣伝で加入

旭川支部では10月15日の年金支給日宣伝行動で1名加入しました。もともと深川支部の組合員だった方で、その場で加入しました。旭川支部では、「秋の作品展」などで他に

2名が加入しています。



旭川支部の年金支給日宣伝の様子

## 原生林

今年、選挙の結果、自民党が過半数を占め、岸田首相が再任された。この結果、政府は「成長戦略」を推進し、経済の活性化を図る方針を示している。一方で、年金制度の持続可能性が課題となっており、政府は年金の持続可能性を確保するための対策を講じている。このように、年金制度は国民の生活に直結する重要な課題であり、政府は国民の期待に応えるべく、年金制度の持続可能性を確保するための対策を講じている。

札幌北支部 肥田町子



## 10.15年金宣伝：34支部269人参加 網走支部がコロナ後初めて宣伝再開

10月15日年金支給日宣伝行動が行われ、34支部から269名が参加。510筆の年金署名を集め、1034枚の年金ピルを配布するなど、今年度、最大規模の取り組みとなりました。

また、網走支部がコロナ後、初めて年金支給日宣伝を再開し、芽室支部も今年初めて宣伝を行い、旭川支部で組合員が増えるなど、実り多い宣伝行動となりました。

### 網走支部が年金支給日宣伝を再開

コロナ後、実に数年ぶりの統一行動でした。

事前の訴えが不十分なこともあり、参加者は5人にとどまりました。それでも、幟、横断幕で目に訴え、ハンドマイクでアピール、ピル配布で、低年金改善や最低保障年金制度の創設を訴えました。【網走支部ニュース10月号より】

### 札幌西「今頑張らなければ！」

札幌西支部は、16名が参加して宣伝署名を行いました。30筆の署名を集約しました。札幌西支部ニュース「ねんきんにし」より当日の様子を紹介します。

署名をしてくれた70代の方は「本当に物価高で年金が飛んでいくって本当だね。われわれもボーンと欲しいね。頑張ってください」と言っていました。



札幌西支部のみなさん

## 10.31拡大女性部代表者会議を開催

10月31日代表者会議を札幌で開催し、22支部から28名が参加しました。道本部から土本委員長と菊地会計長が出席しました。菅原章子女性部長、若狭泰子事務局長はじめ昨年と同じ役員を選出しました。

「女性部交流の旅」については、いろいろな制限がある中でも「旅は続けて欲しい」という声が圧倒的で、幸い十勝ブロックから道本部に積極的な声かけを頂き、2026年度は十勝方面で開催することを決めました。ホテル等は今後検討します。



## 10.6全国女性部交流会に参加して

### 生活出来る年金、社会保障は人権！社会正義を前へ！

10月6・7日全国女性部交流会が東京で開催され、全国から約100名が集まり、道本部からは札幌北支部の阿部悦子さん(女性部役員)が参加しました。以下はその報告です。

2012年の年金大改悪と闘った年金裁判!! 物価に追いつかない年金、マクロ経済スライドの問題点と矛盾点について報告がありました。今年6月にILOを訪問した年金者組合中央本部代表団の報告では、女性の低年金問題に切り込み、ILO条約から見て最高裁判決は不当!! と報告し、これからの展望も語られました。2日目は第1分科会「女性部活動、支部活動をどう進めるか」に参加しました。

「まだ年金はもらっていないけど」といって署名した母娘。「あなたも20歳になったんだから署名してあげなさい」と母親に言われて書いてくれた娘さん。若い人たちがきちんと年金をもらえるように、今、われわれが頑張らなければとつくづく思った宣伝行動でした。

## 戦争法廃止求める宣伝行動

安保法制(戦争法)の強行から年となった9月19日「戦争法の廃止を求める白石の会」主催の宣伝行動が白石区役所前で行われ、札幌白石支部も参加しました(写真)。

「安保法制反対! 憲法生かす平和外交を!」「イスラエルは虐殺やめよ!」「核兵器禁止条約を批准せよ」などアピールしました。





## 支部だより

## 上川ブロック

## 旭川・名寄・士別秋の作品展と交流のつどい



洋裁サークルの展示コーナー

10月10～12日上川ブロック恒例の「秋の作品展と交流のつどい」を行いました。会場となった旭川市民文化会館の会場いっぱいには絵画、絵手紙、写真、洋裁、和裁、書道、木工品などたくさんさんの作品が展示され、組合員中心に60名が369点の作品を展示し、142人の方が会場を訪れました。洋裁サークルのメンバーが集まって「ヨウサイサークル」ののれんを作って飾ろうとしており、パワを感じました。

## 展示見て1名加入！

展示会に来た高齢の女性が集まるおしゃべりコーナーで組合員とおしゃべりする中で年金者組合に加入しました。



洋裁サークルのみなさんが展示準備中

## 短歌

作品展集いし笑顔うたごえに  
明日への想い励みになりて  
旭川支部 ゆきんこ

当日は快晴の中、参加者みんなでパークゴルフを通じて楽しく交流しました。

## 網走ブロック

## 北見・遠軽・網走パークゴルフ大会開催

10月4日、常呂森林公園パークゴルフ場で、網走ブロック秋の親睦交流パークゴルフ大会を開催しました。例年9月の開催でしたが、今年は9月28日の遠軽町議会選挙を控え、10月開催となりました。

女性6名、男性11名の17名が参加して勝敗を争いました。網走支部が実力を発揮し、男女ともに優勝を飾りました。

《活動日誌》  
10月度

- 2日(木) 道労連最賃宣伝行動(札幌)
- 3日(金) 網走ブロック会議
- 6日(月) 日胆ブロック会議
- 6～7日 全国女性部交流集会(東京)
- 12日(日) 上川ブロック会議
- 14日(火) 第3回常任執行委員会
- 15日(水) 年金支部日宣伝
- 17日(水) 札幌支部協(ブロック)会議
- 18日(木) 道社保学校
- 19日(日) 道労連執行委員会
- 21日(火) 第4回執行委員会  
女性部役員会
- 23日(木) 明るい会2025年度総会
- 24日(金) 南空知ブロック会議
- 26日(日) 芽室支部年金学習会
- 31日(金) 全道拡大女性部代表者会議

《活動予定》  
11月度

- 12日(水) 第4回常任執行委員会
- 16日(日) 道労連執行委員会
- 18日(火) 第5回執行委員会  
女性部役員会
- 19日(水) 前進座旭川講演
- 19～20日 中央本部執行委員会(東京)
- 21日(金) 前進座札幌講演
- 28日(金) 第30期手稲支部定期総会

## 小樽支部

## 小樽港の軍港化反対署名行動始まる



快晴の中楽しくパークゴルフで交流

国は小樽港を特定利用港湾に指定し、有事の際には好き勝手に使用しようと狙っています。

北海道では既に苫小牧や函館など7港が指定されておられ、主要な港では小樽港だけが指定されていません。それだけに国はあの手この手で指定の承認を迫ってくる事が予想されます。

先日、市内の民主団体などが「小樽港の平和を考える市民の会」を立ち上げ軍港化反対の署名活動を始めました。

## 絵手紙



苫小牧支部 中島 浩子



小樽港に入港する空母キティホーク

迫俊哉小樽市長は「12月までには指定を決定したい」と前のめりです。それだけに緊急を要する行動になります。

年金者組合小樽支部として子や孫たちを戦火から守るため、積極的に署名に取り組むことを決定し、多くの組合員に協力を呼び掛けています。



網走支部 太田 和子



網走支部 高間 尚子



江別支部 木村 豊子

絵手紙



ちぎり絵

室蘭支部 菅野由紀子



江別支部 八重埼 道子



網走支部 山本 玲子



網走支部 鈴木 英子



網走支部 村椿 直子



札幌清田支部 高畠東亜子



札幌清田支部 平田紀代美



札幌清田支部 西村トメ子



札幌豊平支部 高沢寿枝子

文芸欄

俳句

何度かは静かな闇夜赤き月

酒断つを決めて帰燕の空仰ぐ

カメ虫を潰し夜食の箸持てず

ぽつぽつと雨の花野を帰りけり

停戦とて収容所なお曼珠沙華

先客は紅葉一葉よ露天風呂

老い長けて五感鈍りて秋の暮

秋天やガザの子等にもこの空を

夕月夜カーテン透き間さし込みて

山の端に二重に架かる秋の虹

手間かけぬブドウたわわに手に重し

無駄金を積んで沈める辺野古基地

マスコミが総裁選を煽ってる

中世に戻った様ですこの地球

裏金を議員減らしにすりかえる

ウソつかない言ってる先からウソがばれ

酷使され異国に斃れし土工夫を悼む碑

吾亦紅の花

宏

短歌

吾亦紅の花

網走支部

作品応募先 fax 011-876-8511 メール donenkin@sirus.ocn.ne.jp/

宛先 札幌市白石区菊水1条4丁目1-5-202